平成３０年度　重点目標達成のための行動計画（アクションプラン）

具体的な達成目標　　高岡市立石堤小学校

・いい顔（体）：よりよい生活習慣を身に付け、体力つくりに取り組む　……８５％
・いい声（知）：進んで意見を話し合い、考えを深めようとする　……８５％
・いい心（徳）：相手の立場や気持ちを思いやり、進んで役に立とうとする　……８５％

前年度

昨年度は、知・徳・体のいずれの目標も達成することができた。しかし、授業ではまじめに課題を解決しようとするが、積極的に意見を交換し、考えを深めようとする子供は少ない。また、家庭でけじめのある時間の使い方をし、有意義に過ごすことや、進んで運動をし、健康な体つくりに取り組むことには課題が残った。思いやりのある行動ができていると感じている子供は多く、さらに他に役立つ行動のできる子供に育てたい。そこで今年度は上記の課題の改善を目指して、アクションプランを立案した。

行動Ⅰ

いい顔（体）
・毎月１日は、ノーメディアデーとし、家庭で有意義に過ごす。(PTA と連携)。
・ネットの利用の仕方について、子供同士でルールづくりをする。
・「元気っ子育成計画」に基づき、運動に励むようにする。

いい声（知）
・授業中に関わる場をもち、考えが深まるよう支援する。
・自分の言葉でしっかりと伝わる話し方ができるよう話型を指導する。
・家庭学習の仕方を子供と保護者に伝える。

いい心（徳）
・道徳の授業で、多様な考えに気付くことができるようにする。
・縦割り班活動を充実させ、協力する態度や思いやりの心を育む。
・よいこと見付等の機会を設け、自他を大切にする。

中間評価

・学校評価（教職員、児童、保護者対象）から該当する評価項目を選び、４段階評価においてＢ以上が８０％を目指す。
・評価結果（成果、課題、顕著な例と対策等）を学校だよりやホームページに掲載する。また、保護者会等でも知らせ、連携して対応する。
・学校評議員に報告し、評議員会等の機会に意見を求め、改善を図る。

行動Ⅱ

いい顔（体）
・行動Ｉを継続
・ＰＴＡ保健委員会と連携して家庭への啓蒙を図る。
・家庭での過ごし方の計画を立てさせ、点検や見直しをする。
・委員会の子供から、進んで体を動かす働きかけをする。

いい声（知）
・行動Ｉを継続
・授業や学校行事で発表する機会を多く設け、分かりやすく自信をもって発表できるよう指導する。
・家庭学習強化週間を設け、習慣化する。

いい心（徳）
・行動Ｉを継続
・ボランティア活動に取り組み、自己有用感や人の役に立つ喜びを味わえるようにする。
・様々な場面でお世話になった人へ感謝を伝える。

年度末評価

・学校評価（教職員、児童、保護者対象）から該当する評価項目を選び、４段階評価においてＢ以上が８５％を目指す。
・評価結果（成果、課題、顕著な例と対策等）を学校だよりやホームページに掲載するとともに、学校評議員に報告し意見を求め、次年度に向けて方策を練る。

次年度

評価結果の分析と対策→次年度に向けたアクションプランの作成